

12-15 受

1/1

様式0-1(1/2)
(第18442報)

応急措置の概要(原子炉施設)

平成30年7月30日12時10分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 本日11時32分、3号機タービン建屋南西屋外トラフ内において、漏えい検知器が作動したことを示す警報が発生しました。 状況は以下のとおりです。 ・発生時刻 11時32分 ・発生場所 3号機タービン建屋南西屋外トラフ内 現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。 【公表区分：C】
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

1/1

13:46 受

様式0-1(1/2)
 (第18443報)

応急措置の概要(原子炉施設)

平成30年7月30日13時40分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第18442報でお知らせした、3号機タービン建屋南西屋外トラフ内において、漏えい検知器が作動した件について、その後の状況をお知らせします。 なお、前回お知らせした3号機タービン建屋南西屋外トラフ内は、2号機タービン建屋南西屋外トラフ内と訂正させていただきます。</p> <p>状況は以下のとおりです。 ・警報名称 2号機CST原子炉注水設備 液位(11)高 * * : 3号機CSTから2号機CST原子炉注水システムの途中にある漏えい検知器</p> <p>現場確認の結果、当該漏えい検知器回りに水たまりが確認されなかったこと及び当該箇所に結露が確認されたことから、結露水による漏えい検出器の誤動作と判断しました。 2号機原子炉注水流量にも異常がないことを確認しております。</p> <p>結露水による漏えい検出器の誤動作と判断したことから、公表区分を「C」から「その他」に変更しました。</p> <p>【公表区分：その他】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

15:30 受

1/1

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第18444報)

平成30年 7月30日 15時15分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第18441報でお知らせしたとおり, サブドレン他水処理施設一時貯水タンクLに貯水していた水について, 本日以下のとおり排水を実施しました。 ・排水開始 : 10時05分 ・排水終了 : 13時45分 ・排水量 : 546m ³ 排水状況については, 漏えい等の異常がないことを確認しております。 【公表区分: E】
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは, 日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

15=30 受

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18445報)

平成 30年 7月 30日 15時 15分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [7月30日11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 7月29日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 7月29日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 7月29日] <p>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</p> <p>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</p> <p>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</p> <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクA、地下水バイパス一時貯留タンクグループ2の当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、7月31日に排水を実施します。</p> <p>排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 7月26日] ・福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果 [採取日 7月24日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考: この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/7

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2018年7月30日 11:00 現在

【留意事項】
 各パラメータについては、地震やその他の事故進展の影響を受けて、通常の使用時限条件を超えているものもあり、正しく測定されていない可能性のあるパラメータも存在している。プラントの状態を把握するために、このような数値の不確かさも考慮しながら、通常の計測値から得られる情報を活用して変化の傾向にも留意して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.4m ³ /h CS系: 1.4m ³ /h (7/30 11:00 現在)	給水系: 1.4m ³ /h CS系: 1.4m ³ /h (7/30 11:00 現在)	給水系: 1.4m ³ /h CS系: 1.4m ³ /h (7/30 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 26.8°C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 26.7°C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 26.6°C (7/30 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 32.6°C RPV温度 (TE-2-3-69R): 35.4°C (7/30 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 30.5°C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 29.7°C (7/30 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 27.0°C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 26.7°C (7/30 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 32.6°C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 33.0°C (7/30 11:00 現在)	格納容器空筒換気り空気温度 (TE-16-114A): 30.7°C 格納容器空筒換気供給空気温度 (TE-16-114F#1): 29.2°C (7/30 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	1.18kPa.g (7/30 11:00 現在)	2.55kPa.g (7/30 11:00 現在)	0.33kPa.g (7/30 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH): 13.60Nm ³ /h (JP-A): 14.05Nm ³ /h (JP-B): -Nm ³ /h PCV: -Nm ³ /h (7/30 11:00 現在)	RPV: 11.26Nm ³ /h PCV: -Nm ³ /h (7/30 11:00 現在)	RPV: 16.36Nm ³ /h PCV: -Nm ³ /h (7/30 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	20.8m ³ /h (7/30 11:00 現在)	14.44Nm ³ /h (7/30 11:00 現在)	16.78Nm ³ /h (7/30 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00vol% B系: 0.00vol% (7/30 11:00 現在)	A系: 0.05vol% B系: 0.04vol% (7/30 11:00 現在)	A系: 0.00vol% B系: 0.01vol% (7/30 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 1.02E-03 検出限界値 4.00E-04 B系: 指示値 1.27E-03 検出限界値 3.70E-04 (7/30 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.6E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 (7/30 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.4E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 2.4E-01 (7/30 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	33.1°C (7/30 11:00 現在)	33.6°C (7/30 11:00 現在)	32.7°C (7/30 11:00 現在)	22.6°C (7/20 11:00 現在) ※5
FPC 及び FZ 水 水位	2.56m (7/30 11:00 現在)	3.46m (7/30 11:00 現在)	3.33m (7/30 11:00 現在)	67.07×100mm (7/30 11:00 現在)

【注】測定に使用する機器
 ※1: 指示値がマイナスの場合は0.00vol%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)
 ※2: 原子炉格納容器及び排気システムの水素濃度を記載する。
 ※3: 原子炉格納容器排気流量の単位はNDと記載する。原子炉格納容器ガス管理システムの放射能濃度 (Xe135) を記載する。
 ※4: 窒素封入停止中。
 ※5: 4号機使用済燃料プール冷却系一次系ポンプ停止中のため、4号機使用済燃料プール水温度に代わって5号機使用済燃料プール水温度を記載する。

3/7

2018年7月30日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

測定場所	7/15	7/16	7/17	7/18	7/19	7/20	7/21	7/22	7/23	7/24	7/25	7/26	7/27	7/28	7/29
①	ND(4.9)	ND(5.3)	ND(4.9)	ND(4.3)	ND(4.9)	ND(5.4)	ND(4.6)	ND(5.1)	ND(4.9)	ND(4.3)	ND(6.1)	ND(5.0)	ND(4.5)	ND(4.7)	ND(4.6)
②	ND(3.2)	ND(4.2)	ND(4.9)	ND(4.8)	ND(4.4)	ND(4.1)	ND(4.9)	ND(4.4)	ND(4.0)	ND(4.7)	ND(4.8)	ND(4.5)	ND(3.9)	ND(3.7)	ND(4.2)
③	ND(4.9)	ND(5.2)	ND(4.6)	ND(5.0)	ND(4.6)	ND(5.2)	ND(4.3)	ND(4.4)	ND(5.2)	ND(5.0)	ND(5.6)	ND(4.0)	ND(4.9)	ND(4.0)	ND(4.2)
④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤	ND(4.3)	ND(3.8)	ND(3.9)	ND(4.7)	ND(4.5)	ND(3.9)	ND(3.9)	ND(4.2)	ND(3.9)	ND(3.9)	ND(4.8)	ND(3.4)	ND(4.4)	ND(4.3)	ND(5.0)
⑥	-	ND(4.0)	-	-	-	-	-	-	ND(5.1)	-	-	-	-	-	-
⑦	ND(6.2)	ND(6.2)	ND(5.0)	ND(5.6)	ND(5.6)	ND(4.6)	ND(5.8)	ND(5.3)	ND(6.1)	ND(5.0)	ND(5.3)	ND(5.5)	ND(5.0)	ND(5.4)	ND(5.8)
⑧	ND(4.8)	ND(5.9)	ND(5.6)	ND(4.8)	ND(4.9)	ND(3.7)	ND(5.3)	ND(5.3)	ND(4.9)	ND(4.6)	ND(4.5)	ND(4.3)	ND(5.0)	ND(4.2)	ND(5.0)
⑨	ND(3.7)	ND(3.7)	ND(4.3)	ND(4.8)	ND(4.2)	ND(5.5)	ND(5.6)	ND(5.3)	ND(5.2)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(4.9)	ND(4.8)	ND(4.8)

Cs-134 (Bq/L)

測定場所	7/15	7/16	7/17	7/18	7/19	7/20	7/21	7/22	7/23	7/24	7/25	7/26	7/27	7/28	7/29
①	ND(5.3)	ND(5.3)	ND(5.1)	ND(5.6)	ND(5.1)	ND(5.5)	ND(4.1)	ND(4.5)	ND(4.3)	ND(4.7)	ND(5.0)	ND(5.3)	ND(4.1)	ND(3.0)	ND(3.0)
②	ND(4.6)	ND(3.9)	ND(4.4)	ND(4.1)	ND(3.9)	ND(3.3)	ND(4.1)	ND(3.9)	ND(4.3)	ND(5.3)	ND(4.8)	ND(3.9)	ND(4.0)	ND(4.0)	ND(3.9)
③	ND(3.6)	ND(3.6)	ND(4.3)	ND(2.7)	ND(5.0)	ND(4.9)	ND(4.4)	ND(3.6)	ND(4.5)	ND(4.3)	ND(4.4)	ND(4.3)	ND(4.5)	ND(4.3)	ND(4.8)
④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤	ND(3.6)	ND(4.0)	ND(4.1)	ND(4.8)	ND(5.0)	ND(4.6)	ND(4.1)	ND(4.4)	ND(3.2)	ND(2.8)	ND(4.6)	ND(4.1)	ND(6.1)	ND(4.0)	ND(4.1)
⑥	-	ND(4.1)	-	-	-	-	-	-	ND(4.1)	-	-	-	-	-	-
⑦	ND(6.5)	7.7	ND(4.8)	ND(4.7)	ND(5.9)	ND(7.9)	-6.6	ND(5.8)	ND(6.5)	ND(5.6)	ND(5.1)	6.0	5.4	ND(6.7)	ND(9.6)
⑧	ND(4.0)	ND(7.4)	ND(5.0)	ND(5.8)	ND(3.0)	ND(4.0)	ND(5.0)	ND(4.7)	ND(4.8)	ND(4.7)	ND(5.0)	ND(5.0)	ND(4.7)	ND(4.4)	ND(4.0)
⑨	ND(4.8)	ND(4.0)	ND(5.0)	ND(2.7)	ND(4.5)	ND(5.0)	ND(3.5)	ND(5.4)	ND(4.3)	ND(3.6)	ND(4.1)	ND(4.3)	ND(4.2)	ND(4.0)	ND(3.9)

Cs-137 (Bq/L)

測定場所	7/15	7/16	7/17	7/18	7/19	7/20	7/21	7/22	7/23	7/24	7/25	7/26	7/27	7/28	7/29
①	ND(4.4)	ND(4.4)	ND(5.6)	ND(4.4)	ND(3.8)	ND(4.4)	ND(4.8)	ND(4.9)	ND(3.7)	ND(4.8)	ND(3.7)	ND(4.3)	ND(4.8)	ND(5.2)	ND(4.9)
②	ND(4.2)	ND(4.3)	ND(4.2)	ND(3.8)	ND(4.3)	ND(3.4)	ND(4.3)	ND(3.8)	ND(3.9)	ND(4.7)	ND(3.8)	ND(3.3)	ND(5.0)	ND(4.3)	ND(5.1)
③	ND(4.7)	ND(4.5)	ND(3.8)	ND(3.4)	ND(4.5)	ND(4.6)	ND(4.5)	ND(4.2)	ND(4.4)	ND(4.2)	ND(4.4)	ND(5.6)	ND(3.3)	ND(4.7)	ND(5.0)
④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤	ND(4.2)	ND(3.4)	ND(5.1)	ND(3.4)	ND(4.3)	ND(3.9)	ND(4.7)	ND(4.2)	ND(5.0)	ND(3.9)	ND(4.8)	ND(3.8)	ND(4.3)	ND(4.7)	ND(4.4)
⑥	-	ND(3.9)	-	-	-	-	-	-	ND(4.5)	-	-	-	-	-	-
⑦	57	72	64	46	43	51	61	49	53	47	49	63	51	67	57
⑧	20	20	15	18	7.4	7.1	12	9.9	15	ND(6.5)	5.5	12	8.2	7.8	5.8
⑨	ND(4.5)	ND(4.2)	ND(5.2)	ND(4.7)	ND(4.2)	ND(5.2)	ND(3.8)	ND(4.2)	ND(4.7)	ND(4.5)	ND(4.7)	ND(4.4)	ND(4.4)	ND(3.7)	ND(4.4)

- <測定箇所>
- ① 4号7/8建設南東
 - ② プロセス生建屋北東
 - ③ プロセス生建屋南東
 - ④ プロセス生建屋南西
 - ⑤ 炭固体廃棄物減容処理建屋南
 - ⑥ 灰工工作建屋 西側
 - ⑦ 炭固体廃棄物減容処理建屋北
 - ⑧ サイロタンク建屋南東

※I-131はサンプリング測定を継続していないことを示す。
 ※⑥は採取不可となったため、地下水流の上流側として選定し、選1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
 ※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
 ※⑧は追加で測定(2011/5/30~)
 ※⑨は追加で測定(2011/8/2~)
 ※仰は検出限界値未満を示し、()内に検出限界値を示す。

4/7

2018年7月30日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一 廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路				物揚場排水路			
	7月27日	7月28日	7月29日		7月27日	7月28日	7月29日	
採取日	7月27日	7月28日	7月29日		7月27日	7月28日	7月29日	
採取時刻	8:15	8:25	6:00		8:20	8:30	6:00	
降雨量(mm/日)	0	3	8		0	3	8	
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中		解析中	解析中	解析中	
Cs-134(約2年)	ND(0.56)	ND(0.66)	ND(0.53)		ND(0.60)	ND(1.0)	0.91	
Cs-137(約30年)	3.2	5.3	4.6		7.4	6.2	8.1	
全β	13	12	8.2		10	10	8.5	
H-3(約12年)	-	-	-		-	-	-	

単位: Bq/L

	K排水路				C排水路			
	7月27日	7月28日	7月29日		7月27日	7月28日	7月29日	
採取日	7月27日	7月28日	7月29日		7月27日	7月28日	7月29日	
採取時刻	6:00	6:00	6:00		6:00	6:00	6:00	
降雨量(mm/日)	0	3	8		0	3	8	
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中		解析中	解析中	解析中	
Cs-134(約2年)	ND(0.89)	0.86	1.9		ND(0.55)	ND(0.71)	ND(1.0)	
Cs-137(約30年)	7.5	8.0	24		0.86	ND(0.86)	4.4	
全β	10	16	36		ND(3.7)	ND(2.9)	8.1	
H-3(約12年)	-	-	-		-	-	-	

* 太枠内が今回公表データ。他は7月29日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

5/7

2018年7月30日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水

単位: Bq/L

採取日	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東浜線北側)	福島第一 1号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 2号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	7月29日	7月29日	7月29日	7月29日	7月29日	7月29日	7月29日	7月29日	7月29日	7月29日		
採取時刻	7:53	7:59	7:59	7:25	7:40	7:37	7:34		6:48	6:46		
Cs-134 (約2年)	ND(0.50)	ND(0.51)	ND(0.51)	0.79	ND(0.82)	0.53	0.76		ND(0.47)	ND(0.26)	60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.50)	2.0	2.0	4.7	5.2	4.8	5.5		0.67	1.0	90	10
全β	ND(18)	21	21	ND(18)	ND(18)	ND(18)	ND(18)		ND(14)	ND(17)	60,000	10,000
H-3 (約12年)	-	-	-	-	-	-	-		-	-	30	10
Sr-90 (約29年)	-	-	-	-	-	-	-		-	-	30	10

単位: Bq/L

採取日	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	7月29日	7月29日	7月29日	7月29日	7月29日	7月29日	7月29日	7月29日	7月29日		
採取時刻	6:44	6:42	6:50	7:28							
Cs-134 (約2年)	ND(0.30)	ND(0.31)	ND(0.29)	ND(0.50)						60	10
Cs-137 (約30年)	1.6	1.6	0.45	1.7						90	10
全β	ND(17)	ND(17)	ND(17)	ND(14)						60,000	10,000
H-3 (約12年)	-	-	-	-						30	10
Sr-90 (約29年)	-	-	-	-						30	10

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第2第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

6/7

2018年7月30日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

採取日	一時貯水タンク A (サンプルタンク A)		運用目録	告示濃度※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取時刻	2018年7月26日 9:00	2018年7月26日 9:00			
貯水量 [m ³]	620	620			
セシウム134	ND(0.68)	ND(0.57)	1	60	10
セシウム137	ND(0.53)	ND(0.54)	1	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし	※2 検出されないこと		
全ベータ	ND(2.0)	0.53	3(1) ^(注)		
トリチウム	860	920	1,500	60,000	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第2第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

7/7

2018年7月30日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果

単位: Bq/L

Gr2(グループ2)		運用目標	※1 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関		
採取日	2018年7月24日	2018年7月24日		
採取時刻	8:10	8:10		
貯水量 [m ³]	2,370	2,370		
セシウム134	ND(0.44)	ND(0.49)	60	10
セシウム137	ND(0.75)	ND(0.46)	90	10
その他ガンマ核種	検出なし	検出なし		
全ベータ	ND(0.71)	ND(0.58)	5(1) ^(注)	
トリチウム	120	130	1,500	10,000

* 第三者機関: 日本分析センター

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げた上で実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第2第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度) 本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載]

※2 セシウム134、セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。